

マイクログリッドを構築するための計画策定を補助します

地域の分散型電源の活用促進やレジリエンス向上の観点から、分散型電源を活用した分散型エネルギーシステムの構築が重要です。そこで、地域において配電網を運営し、緊急時には地域の分散型電源を活用した「地域独立システム（マイクログリッド）」の構築が期待されています。

本事業では、「**地域独立システム（マイクログリッド）**」を構築しようとする事業者（地方公共団体を含む）の**計画策定の支援**を行います。

【計画策定において決定する事項】

- ①マイクログリッドの対象区域
- ②マイクログリッドで構築するシステム詳細
- ③マイクログリッドのエネルギー調整管理詳細
- ④マイクログリッドの実施体制・事業スキーム及び管理体制
- ⑤災害等による長時間停電時の対応マニュアル
- ⑥マイクログリッドの構築スケジュール
- ⑦マイクログリッドの構築に係る各種関連法規の整理及び対策
- ⑧平常時における需給調整シミュレーション及び災害対応訓練の実施計画
- ⑨マイクログリッドの安全面の担保
- ⑩マイクログリッドの構築における事業化可能性

既にマイクログリッドを構築している自治体
(※平成30年～令和4年度の過年度事業)

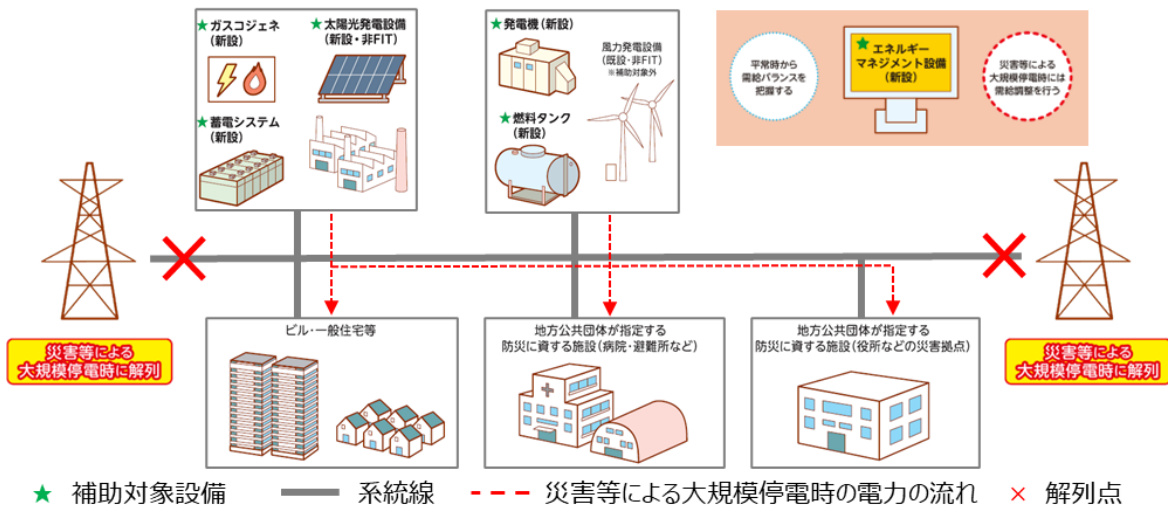
- 北海道釧路市阿寒町
- 北海道松前郡松前町
- 群馬県多野郡上野村
- 千葉県いすみ市
- 神奈川県小田原市
- 愛知県豊橋市
- 兵庫県豊岡市
- 沖縄県宮古島市来間島



採択後は構築に移行するための実務的なアドバイスを受けながら進めることができます。



事業イメージ



事業概要

項目	内容
補助事業名称	経済産業省資源エネルギー庁 令和6年度 再生可能エネルギー導入拡大に向けた分散型エネルギーリソース導入支援等 事業費補助金 (配電事業等の参入を見据えた地域独立システムの計画策定支援事業)
目的	本事業では、配電事業等への参入を念頭に、災害時による長期停電時にマイクログリッドを構築するための計画を策定する事業者に支援を行うことで、分散型エネルギーシステムの普及促進を図ることを目的とします。
補助額	補助対象経費の 1/2以内
事業予算	約6,000万円
補助上限額	1申請あたり 2,000万円
補助対象事業者	日本国内において事業活動を営んでいる法人 (地方公共団体を含む) 又は個人事業主 原則、補助事業で計画を策定するマイクログリッドに導入予定の設備の所有者であること、等
補助対象経費	人件費、諸経費 (旅費、謝金、会議費、リース料、委託費・外注費、印刷製本費、通信費等)

補助事業要件

- **系統線の活用**が含まれる計画の策定であること
- 配電事業等の参入を見据えて、**災害等による長期停電時に活用可能なマイクログリッドの構築を目指す計画の策定**であること
- 対象地域内に地方公共団体が指定する防災に資する施設を含んでいること
- 共同事業体 (**コンソーシアム**) にて運用されるマイクログリッドであること
- 下記ア) ~ウ) の全ての設備の活用を含むマイクログリッドの構築に向けた計画の策定であること
ア) 再生可能エネルギー発電設備
イ) 需給調整設備
ウ) エネルギーマネジメント設備
- 2025年度までの間にマイクログリッドの構築を開始することを前提とした計画の策定であること

※その他の要件や詳細については公募要領を**必ず**ご確認ください

公募期間

2024年6月20日 ~ **締切日はホームページをご確認ください。**

